

キラリ四日市人

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。
CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
放送日時：11月11日～12月10日 9：00・19：30

○活動の源は、情熱や生きがい

もともと歴史好きで、自分の住んでいる地域を勉強したいという思いから観光ボランティアを始めました。これまでのガイド活動は300回以上になります。

観光ボランティアガイドになるのは簡単ですが、続けていくことが大変です。企業に勤めての仕事だと強制的にやれますが、ボランティアは自分の情熱や、活動が自分の生きがいになることが続ける原動力です。

○お客さんに合わせたガイド

ガイドをするときは、常にお客さんの表情や反応に気を配っています。こちらから一方的に知っていることを話すのではなく、お客さんの興味、疑問に答えることを心掛けています。また、勉強したことをそのまま話すのではなく、自分の思い、想像力を加えて話すようにもしています。最後は、お客さん自身が感じることです。ガイドは、そのヒントを与えることだと思います。それがガイドの醍醐味でもあります。



「四日市」という地名の発祥地ともいべき場所（中部）
四日市湊へ通じる浜往還（写真左右）と、東海道（写真上下）が交差する場所で、室町時代に、定期市が始まったと言われていました。



むら た さぶ ろう
村田三郎さん

平成17年から四日市観光ボランティアガイドを務め、四日市の歴史・文化的資産の情報発信を積極的に行い、平成23年度市民文化奨励賞を受賞されている、村田三郎さんにお話を聞きました。
（写真は国指定重要文化財の潮吹き防波堤をバックに撮影）

○お客さんとは一期一会の気持ちで

お客さんからすれば、私は四日市の顔にもなるわけです。せっかく四日市に来ていただいたのだから、お客さんとの今、このときを大事にしたいと思っています。

ガイドがうまくいかないときもあり、いまだに反省ばかりですが、ガイドをしていて、お客さんと気持ちがつながる瞬間を感じるときがあります。このときはガイド冥利に尽きます。

○皆さんも利用しませんか

ガイドは、パンフレットやビデオを見るのとは違って、生の声を現地で伝えることができるのが魅力です。皆さんもガイドを利用しませんか。四日市の見方が変わりますよ。市内の人でも、一人からでも対応しますので、ぜひご連絡ください。



問い合わせ先

四日市観光協会

☎357-0381 FAX355-8311

開館時間 10：00～19：00

有料広告掲載欄



毎日運行 四日市・長島温泉 ↔ 奈良 高速バス 毎日4往復
とっってもリーズナブルに「奈良の旅」

片道2,000円（小児半額）

※奈良観光に便利な割引特典あり

乗車地/長島温泉・近鉄四日市・生桑車庫[駐車場有]



■お問い合わせ
ご予約は

Mie Kotsu
グループ

三重交通株式会社 三交予約センター ☎(059)229-5555 (9:30～18:00)

三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。